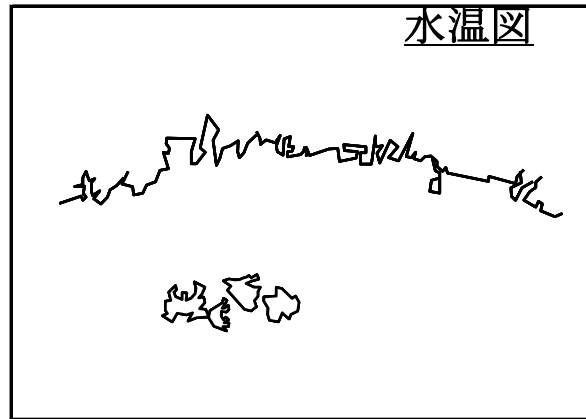


兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 2 号)

2022年10月19日発行
 兵庫県のみ研究所

網干漁場の一部と沖合漁場のナベ・池ノ浜では、小型珪藻のキートセロスとレプトシリンダラス等が多く確認されています。その他の海域では、栄養塩を消費する珪藻類は、ほぼ確認されませんでした。窒素は、珪藻類が見られない海域において4~5 $\mu\text{g at/L}$ 台、珪藻類が多く発生している地点では概ね1~2 $\mu\text{g at/L}$ 台の低い値ですが、海域全体として概ね平年並の値となっています。

(珪藻) 網干漁場の一部とナベ・池ノ浜海域では、小型珪藻のキートセロスとレプトシリンダラスが海水1mlあたり1000~1500細胞確認された。同海域では、ユーカンピアも海水1mlあたり80~160細胞確認された。伊保漁場では、小型珪藻のキートセロスとスケルトネマが確認され、発生量は海水1mlあたり600細胞前後とやや多い状況であった。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	10.4	4.3	4.4	0.6
	リン	0.68	0.60	0.55	0.36
家島・坊勢	窒素	4.8	4.1	4.4	1.1
	リン	0.77	0.65	0.60	0.37

(10/12) (10/22)

栄養塩 (窒素) 図

2022年10月19日調査

